

Microsoft.NETに完全対応したWebソリューション



# ISMS マネジメント PRO.net

Automatic Management Review & Improvement : AMRI (アムリ)

ISMS・PMSのためのITマネジメントツール

## 「ISMS マネジメント PRO.net」とは？

ISMS・PMSの構築・運用がらくらく！

- 「ISMS マネジメント PRO.net」は、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）・PMS（個人情報保護マネジメントシステム）の構築及び運用を効率的・効果的に行うためのITマネジメントツール
- ISMS及びPMSに必要な**フレームワークを提供**することによる効率的なシステム構築を実現し、運用段階では**PDCAサイクルを効果的に機能**させ、その**運用記録を体系的に保存**

## 特徴的な機能は？

マネジメントレビュー情報を**Automatic**に収集！

- ISO27001:2013、JIS Q 15001:2006 要求事項への支援機能（裏面参照）のみならず、ISO9001:2015、ISO14001:2015 要求事項の全般を支援
- 各支援機能からマネジメントレビュー機能への入力情報（議題）を**Automaticに収集**し、効果的な経営者レビュー：「見える化」を実現
- 文書管理機能等の全ての支援機能において、**ワークフロー（WFL）**機能を実装しており、**電子承認**での運用を実現
- 組織の規模及び状況に合わせて、支援機能単位での段階的システム導入が可能

## 導入効果は？

人的コストの削減と情報共有による「質」向上！

- 手作業での運用、並びに複数サイトでの運用における問題点（リスクアセスメント、文書・記録管理が大変、内部監査が効果的・効率的に行えない、第三者審査対応が大変、等）を大幅に解消（**人的コストの削減**）
- 発生したクレーム内容、不適合内容、応急処置、是正処置及びマネジメントレビュー記録等を**独自のノウハウとして蓄積・共有**し、組織内における情報格差を解消、全員参加型での改善活動（ノウハウの横展開）を促進（**経営品質の向上**）
- 経営者がマネジメントシステムの運用状況をタイムリーに把握でき、環境・品質・情報セキュリティ等に関するリスクコントロールの的確性を向上
- 環境負荷軽減対策でもある**ペーパーレス**での運用を実現



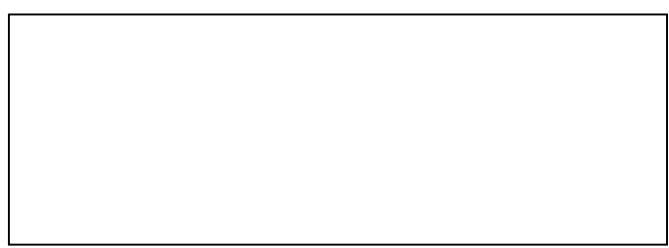
※「ITマネジメント」とは、積極的に情報技術(IT)を活用したマネジメント手法のことで、弊社固有のキーワードです。

【企画・開発元】



アイソフトエンジニアリング株式会社

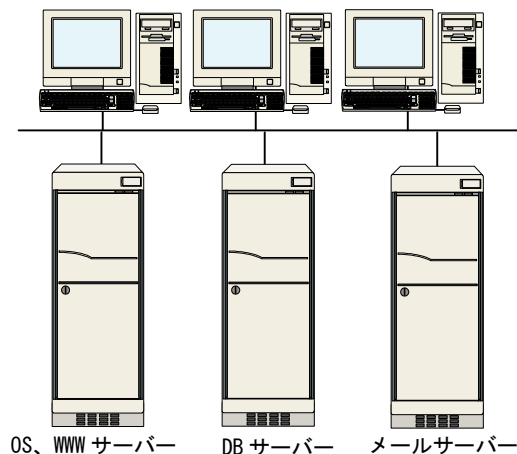
名古屋市中区錦一丁目13番33号 福昌名古屋ビル 〒460-0003  
 Tel 052-203-2811 Fax 052-203-2812  
 Homepage: <http://www.isosoft.co.jp>  
 e-mail: [isosoft@isosoft.co.jp](mailto:isosoft@isosoft.co.jp)



●ISMS マネジメント PRO.net の支援機能一覧

ISO 27001:2013 要求事項	機能	JIS Q 15001:2006 要求事項	機能
4 組織の状況	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール	3.1 一般要求事項	
4.1 組織及びその状況の理解		3.2 個人情報保護方針	●ISMS 管理モジュール
4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解		3.3 計画	
4.3 情報セキュリティマネジメントシステムの適用範囲の決定		3.3.1 個人情報の特定	●文書管理モジュール
4.4 情報セキュリティマネジメントシステム		3.3.2 法令、国が定める指針その他の規範	●ISMS 管理モジュール
5 リーダーシップ	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール	3.3.3 リスクなどの認識、分析及び対策	
5.1 リーダーシップ及びコミットメント		3.3.4 資産、役割、責任及び権限	
5.2 方針		3.3.5 内部規定	
5.3 組織の役割、責任及び権限		3.3.6 計画書	
6 計画	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール	3.3.7 緊急事態への準備	
6.1 リスク及び機会に対処する活動			
6.2 情報セキュリティ目的及びそれを達成するための計画策定		3.4 実施及び運用	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール
7 支援	●教育・資格モジュール ●文書管理モジュール	3.4.1 運用手順	●文書管理モジュール
7.1 資源		3.4.2 取得、利用及び提供に関する原則	●文書管理モジュール
7.2 力量		3.4.2.1 利用目的の特定…	●顧客管理モジュール
7.3 認識		…3.4.2.8 提供に関する措置	●ISMS 管理モジュール
7.4 コミュニケーション			
7.5 文書化した情報		3.4.3 適正管理	●文書管理モジュール
8 運用	●ISMS 管理モジュール	3.4.3.1 正確性の確保	●購買管理モジュール
8.1 運用の計画及び管理		3.4.3.2 安全管理措置	●ISMS 管理モジュール
8.2 情報セキュリティリスクアセスメント		3.4.3.4 委託先の監督	
8.3 情報セキュリティリスク対応		3.4.4 個人情報に関する本人の権利	●文書管理モジュール
9 パフォーマンス評価	●内部監査モジュール	3.4.4.1 個人情報に関する権利…	●顧客管理モジュール
9.1 監視、測定、分析及び評価	●レビューモジュール	…3.4.4.7 開示対象個人情報の利用又は提供の拒否権	●ISMS 管理モジュール
9.2 内部監査		3.4.5 教育	●教育・資格モジュール
9.3 マネジメントレビュー		3.5.1 文書の範囲	●文書管理モジュール
10 改善	●レビューモジュール	3.5.2 文書管理	
10.1 不適合及び是正処置		3.5.3 記録の管理	
10.2 継続的改善		3.6 苦情及び相談への対応	●顧客管理モジュール
		3.7 点検	●内部監査モジュール
		3.7.1 運用の確認	●レビューモジュール
		3.7.2 監査	
付属書「管理目的及び管理策」	●ISMS 管理モジュール	3.8 是正処置及び予防処置	
		3.9 事業者の代表者による見直し	●レビューモジュール

●動作環境



OS・WWW サーバー、DB サーバー、メールサーバーは物理的に別のサーバーでも動作可能です。

【クライアント】  
 ・OS  
 Windows 2000 Professional、XP、Vista、7、10  
 ・WWW ブラウザ  
 Internet Explorer 5.5 SP2 以上

【サーバー】※仮想化 (Hyper-V) に対応済み  
 ・WWW サーバー (OS/IIS/Microsoft.NET Framework)  
 Windows Server 2012R2/IIS8.5/Microsoft.NET Framework 4.5  
 Windows Server 2012/IIS8.0/Microsoft.NET Framework 4.5  
 Windows Server 2008 R2/IIS7.5/Microsoft.NET Framework 1.1  
 Windows Server 2008(x86、x64)/IIS7.0/Microsoft.NET Framework 1.1  
 Windows Server 2003(x86、x64)/IIS6.0/Microsoft.NET Framework 1.1  
 Windows 2000 Server/IIS5.0/Microsoft.NET Framework 1.1  
 Windows XP Professional/IIS5.1/Microsoft.NET Framework 1.1  
 Windows 2000 Professional/IIS5.0/Microsoft.NET Framework 1.1  
 ・DB サーバー  
 Microsoft SQL Server 2000、2005、2008、2008R2、2012  
 ・メールサーバー  
 sendmail、Microsoft Exchange Server など、  
 SMTP 配信可能なサーバー  
 ※WWW サーバーと DB サーバーの動作可能組み合わせについてはお問い合わせ下さい。